

## アナログ再生の高音質化

### 1. 由来

PC オーディオ、ネットワークオーディオ、CD 再生などの高音質化のレビューについて報告してきていますが、今回はアナログ再生の高音質化についてレビューします。

### 2. アナログ再生の高音質化対策

アナログ再生におけるステージ毎の高音質化対策は次のとおりです。

#### 1) アナログプレイヤー

LINN のプレイヤーの LP12 の下には[サウンドマジックの防弾ガラス製ガラスボード](#)を敷いています。また、スタビライザーにはオーディオテクニカ製のスタビライザーと[アモルメットコア](#)を流用しています。電源は [iFI オーディオのノイズキャンセラー iPurifier AC](#) を差し込んだ[タップリベラメンテ](#)から採っています。この iPurifier AC からアースケーブルを引き出し、仮想アースの RE-9 からのアースケーブルとともに、LP12、トランスおよびフォノイコライザーからのアースケーブルを接続しています。LP12 からの引き出しケーブルは LINN の付属ケーブルですが、トランスの入力端子付近にアモルメットコアを通してあります。

もう 1 台のアナログプレイヤーは、Garrado 401 でターンテーブルシートは[アクションパッド](#)を使用した自作品を使用しています。

#### 2) トランス

トランスは [Ortofon の ST-7](#) に加えて [My Sonic の Stage 1030](#) を使用し、トランスの下には[アリエナイザーミニ](#)を敷いています。トランスからの引き出しケーブルはインフラノイズの[リベラメンテ](#)を使用しています。

#### 3) フォノイコライザー

フォノイコライザーは iFI オーディオの [iPhono](#) を L/R 独立の 2 台使用とし、[オーディオ機器用防振 BOX](#) の上に [PSI-1000](#) を敷いています。これらの電源は iPurifier AC を差し込んだ[タップリベラメンテ](#)から採っています。さらに AC 電源ユニットは [iPower](#) を使用し、DC ケーブルには [iPurifier DC](#) を介在させるとともにアモルメットコアを通してあります。フォノイコライザーからの引き出しケーブルはインフラノイズの[リベラメンテ](#)を使用しています。

### 3. まとめ

アナログ再生における高音質化対策は、ノイズ対策と防振対策ならびにケーブルの選

扱ということになります。ユニットの導入という点では **iFI** オーディオの **iPhono** と **My Sonic** の **Stage 1030** の効果が大きかったと言えます。

以上